



誓いの言葉を述べる武藤さん

介護通じ「人を笑顔に」

六郷高福祉科 資格取得へ宣誓

美郷町の六郷高校福祉科19期生の宣誓式が同校で行われ、今春進級した2年生10人が介護福祉士の資格取得を目指し努力することを誓った。

5月24日に実施。高橋雄一校長は式辞で、「皆さんが福祉を志すことは地域にとつてもありがたい。学校生活はつらいことを乗り越えるからこそ価値が高まる。今後の成長を期待している」と激励した。

生徒を代表し、委員長の武藤楓弥さん(16)が「介護福祉の専門職を目指し、知識と技術の研さんに励む」と誓いの言葉を述べた。

式終了後、武藤さんは「人を元気づけて笑顔にするような介護福祉士になりたい」と

話した。副委員長の因幡唯さん(16)は「介護福祉士の母が人を笑顔にしているのを見て、自分もそうなりたい」と思った。実習や勉強を頑張りたい」と語った。

六郷高では2年次から福祉科と普通科に分かれ、福祉科の生徒は3年次の1月に行われる介護福祉士国家試験の合格を目指す。今年8月以降は特別養護老人ホームで実習に取り組む。

今春卒業した17期生の合格率は93・7%で、全国平均の72・3%を上回った。福祉科は2003年に設置され、これまで406人が卒業した。

(佐藤将弥)